

News Release

急増！非純正リチウムイオンバッテリーの事故

～実態を知り、事故を防ぎましょう～

～近畿2府4県における事故の防止～

1. LiB搭載製品の事故発生状況

NITE (ナイト) に通知された製品事故情報^{※1}において、リチウムイオンバッテリーを搭載した製品 (以下「LiB搭載製品^{※2}」という。) の事故は、近畿地方2府4県 (滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県) では、2014年度から2019年度^{※3}の間に合計225件ありました。

(1) 年度別 府県別 事故発生状況

表1 年度別 府県別 事故発生件数^{※4} (単位: 件)

		滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	合計
事故発生年度	2014年度	4 [2]	2 [1]	9 [6]	6 [5]	1		22 [14]
	2015年度		4 [3]	9 [6]	5 [3]			18 [12]
	2016年度	1 [1]	6 [6]	20 [17]	4 [4]	1		32 [28]
	2017年度	4 [2]	6 [5]	24 [19]	13 [9]	1		48 [35]
	2018年度	2 [2]	5 [4]	25 [16]	11 [10]	1 [1]	2 [2]	46 [35]
	2019年度		11 [8]	30 [16]	14 [10]	1	3 [3]	59 [37]
合計	事故件数	11	34	117	53	5	5	225
	火災件数	[7]	[27]	[80]	[41]	[1]	[5]	[161]

(※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報 (被害なし) を含める。

(※2) 本資料では持ち運び可能な外付けのLiB (いわゆる携帯充電器、パワーバンク) のことを「モバイルバッテリー」、スマートフォンやノートパソコン用の組電池のことを「バッテリーパック」、バッテリーパックを構成する単電池を「セル」と呼びます。詳細については、プレスリリース本文P.2を参照。

(※3) 本資料における2019年度の件数は、2019年12月31日までに通知のあった件数をいう。

(※4) 重複、対象外情報を除いた事故発生件数。[] は火災件数。

(2) 府県別 被害状況

表 2 府県別 被害状況^{※5} (単位：件)

		滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	合計
人的 被害	重傷		1 (1)					1 (1) [0]
	軽傷			7 (10) [5]	3 (3) [2]			10 (13) [7]
物的 被害	拡大被害	11 [7]	26 [24]	82 [71]	44 [37]	3 [1]	3 [3]	169 (0) [143]
	製品破損		5 [3]	17 [4]	4 [2]	1	2 [2]	29 (0) [11]
被害なし				2	11	2	1	16 (0) [0]
合計	事故件数	11	34	117	53	5	5	225
	被害者数	(0)	(1)	(10)	(3)	(0)	(0)	(14)
	火災件数	[7]	[27]	[80]	[41]	[1]	[5]	[161]

(※5) 重複、対象外情報を除いた事故発生件数。()は被害者数。[]は火災件数。表中において、製品本体のみの被害(製品破損)にとどまらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。また、物的被害(製品破損または拡大被害)があった場合でも人的被害のあったものは、人的被害に区分している。

2. 非純正バッテリーが関係するLiB搭載製品の事故発生状況

非純正バッテリーが関係するLiB搭載製品の事故は、近畿地方2府4県（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）では、2014年度から2019年度の間合計25件ありました。

(1) 製品別 府県別 事故発生件数

表3 製品別 府県別 事故発生件数^{※7}（単位：件）

		滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	合計
充電式電動工具			1 [1]	8 [7]	2 [2]			11 [10]
充電式電気掃除機			3 [3]	5 [2]	1			9 [5]
ノートパソコン			1 [1]	1 [1]	2 [1]			4 [3]
スマートフォン				1 [1]				1 [1]
LEDヘッドライト				1 [1]				1 [1]
合計	事故件数	0	5	16	5	0	0	26
	火災件数	[0]	[5]	[12]	[3]	[0]	[0]	[20]

(※6) 非純正バッテリーとは、いわゆる互換品として販売されている他社製のバッテリー製品を指す。

(※7) 重複、対象外情報を除いた事故発生件数。[]は火災件数。

3. 事件事例の概要

ノートパソコンの非純正バッテリーパックが発火

2015年6月（奈良県、20歳代・女性、拡大被害）

【事故の内容】

ネット通販で購入したノートパソコンのバッテリーから出火し、机の一部が焦げた。

【事故の原因】

非純正品のバッテリーパック内部の制御基板が一部焼損しており、トラッキングが生じて出火したものと考えられる。

4. LiB 搭載製品の事故の映像について

LiB 搭載製品の事故の再現映像及び静止画をご希望の場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像等をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構+NITE ロゴ」としてください。

（本件に関するお問い合わせ先）

〒559-0034 大阪府大阪市住之江区南港北1-22-16

独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター

リスク評価広報課 課長 柿原 敬子

担当者：リスク評価広報課 小寺

電話：06-6612-2066 FAX：06-6612-1617